

古賀市子ども子育て支援事業計画 支援者ヒアリング・高校生ヒアリング まとめ

第1回支援者ヒアリンググループ別の結果	・・・	1
第2回支援者ヒアリンググループ別の結果	・・・	2
第1回高校生ヒアリンググループ別の結果	・・・	3

第1回支援者ヒアリング グループ別の結果

人まん中チーム

◎強みの発見・再確認!

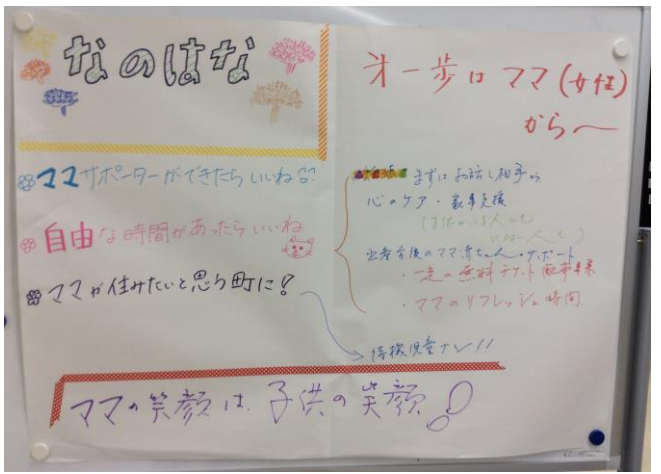
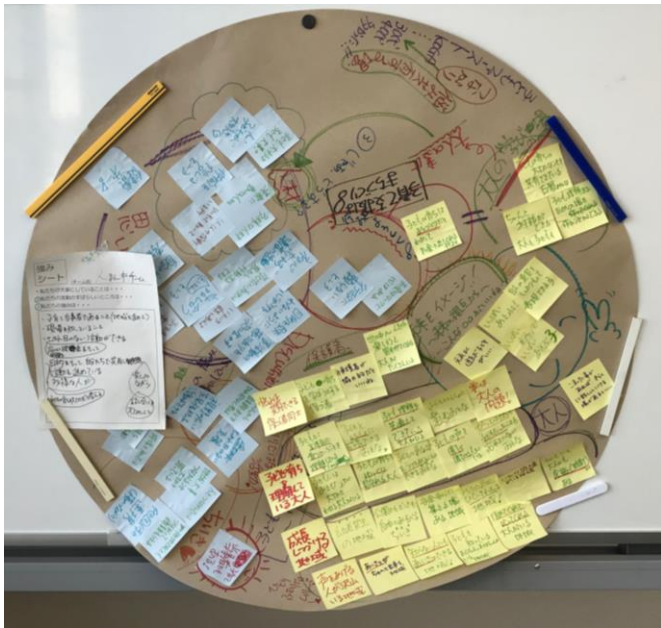
- ・子育て当事者であること (地域も含めて)
- ・現場を知っていること
- ・広い視野をもって、切れ目のない活動ができる
- ・多様な人が目的をもって自分たちで共有し、楽しく活動をすすめている

◎未来をイメージ!

- ・成長し続ける地域
- ・子育て支援はまちづくり
- ・声をあげる人がたくさんいる地域
- ・子育てを理解している大人がいる

◎じゃあ、どうする?

- ・大人が学ぶ場
悩みが共有できる場
子どもの育ちのそもそもを共有する
- ・対話の場をつくる



菜の花チーム

◎強みの発見・再確認!

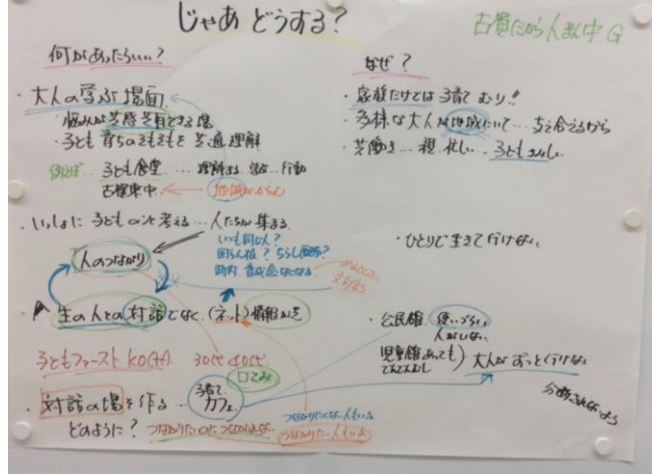
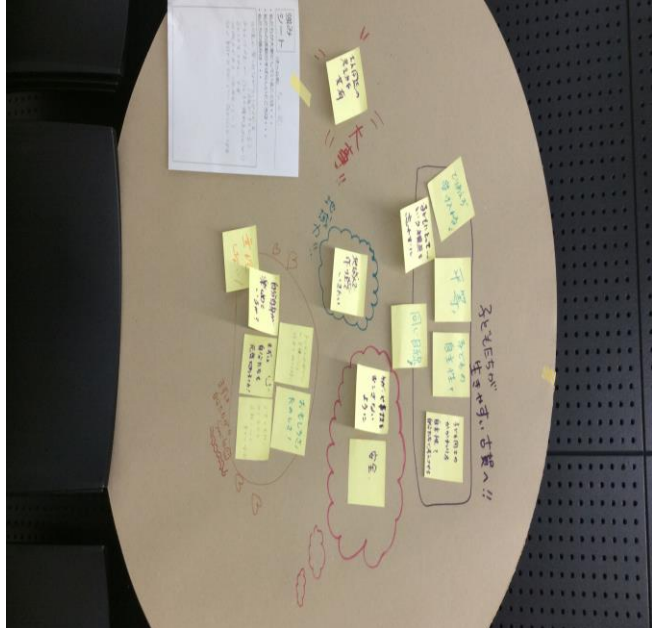
- ・自分たちがいやされながら楽しめる
- ・声をあげやすいが、子どもの権利条例がない
- ・子どもが生きやすい古賀
- ・地域力がある

◎未来をイメージ!

- ・ママの笑顔は子どもの笑顔
- ・ママが住みたいと思うまちに

◎じゃあ、どうする?

- ・第1歩はママから
- ・ママサポーターができたらいいいね。
- ・自由な時間があつたらいいね。
- ・心のケア・家事支援
- ・出産前後のママ、赤ちゃんサポート



とりすきチーム

◎強みの発見・再確認!

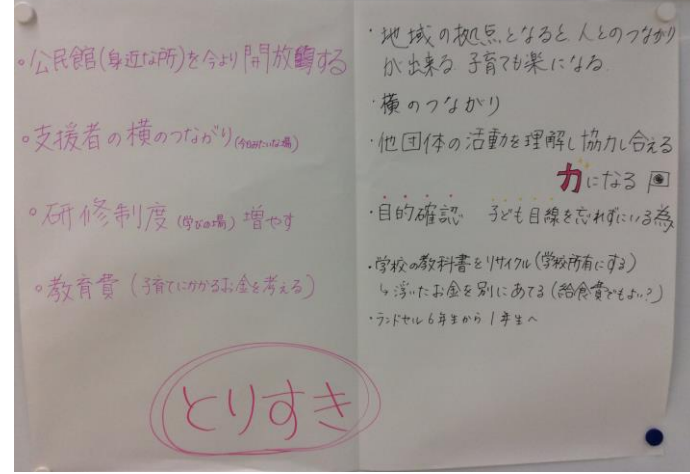
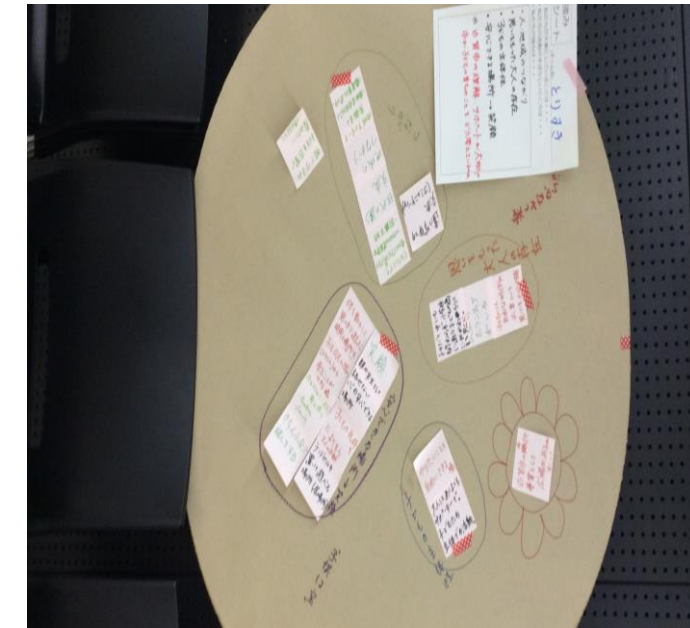
- ・人、地域とのつながり
- ・思いをもった大人の存在
- ・子どもの主体性
- ・安心できる場所→笑顔
- ・古賀市の理解、サポートが大切

◎未来をイメージ!

- ・私たちの声が届く古賀市へ
- ・自分たちの住んでいる所に愛着がもてるまち
- ・子どもが産みたくなるまち

◎じゃあ、どうする?

- ・公民館を今より開放する
- ・支援者の横のつながりをつくる
- ・研修制度 (学ぶ場) をつくる
- ・教育費を考える



子まつ菜チーム

◎強みの発見・再確認!

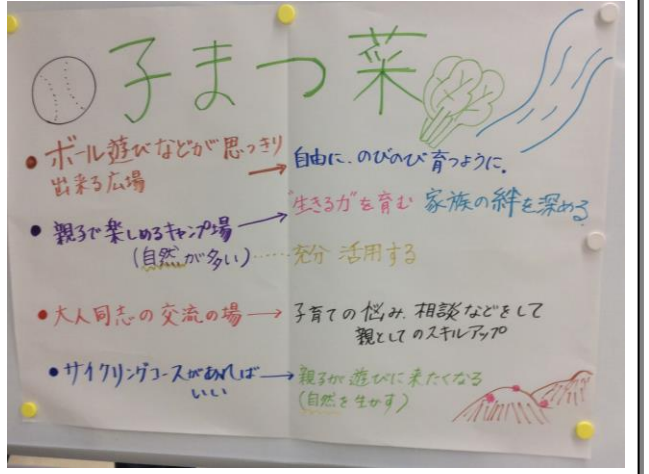
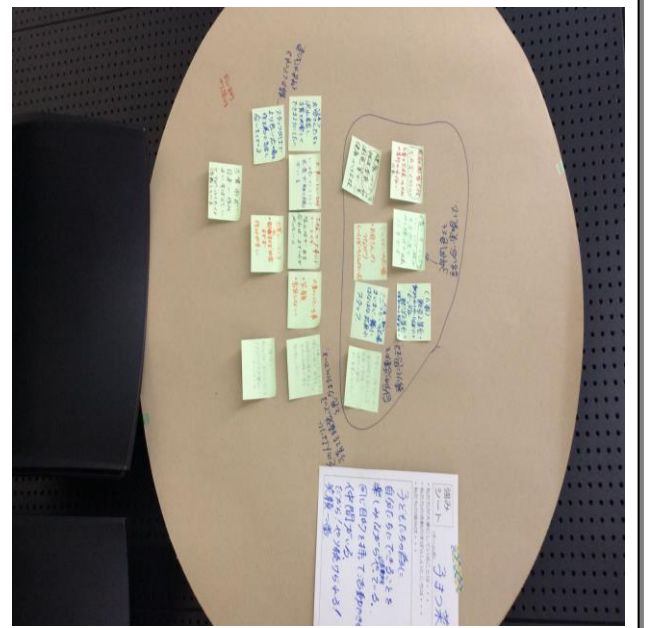
- ・子どもたちのために自分たちのできることを楽しみながらやっている
- ・同じ目的をもって活動できる仲間がいる
- ・笑顔が一番

◎未来をイメージ!

- ・子どもが遊びに来たくなるまち
- ・笑顔で、元気な子どもがいる
- ・子どもの個性の伸ばし、尊重する親がいる
- ・子どもを見守り、さまざまな人が交流する地域

◎じゃあ、どうする?

- ・ボール遊びがいっぱいできる広場
- ・親子で楽しめるキャンプ場
- ・大人同士の交流の場
- ・サイクリングコースがあれば



第2回支援者ヒアリング グループ別の結果

スイートコーンチーム

◎強みの発見・再確認!

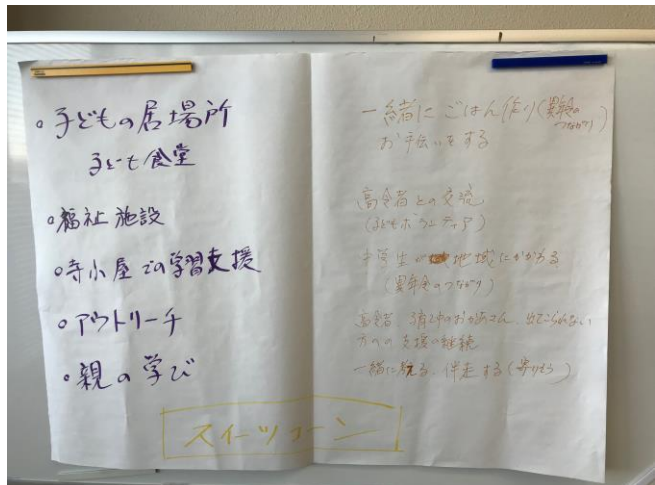
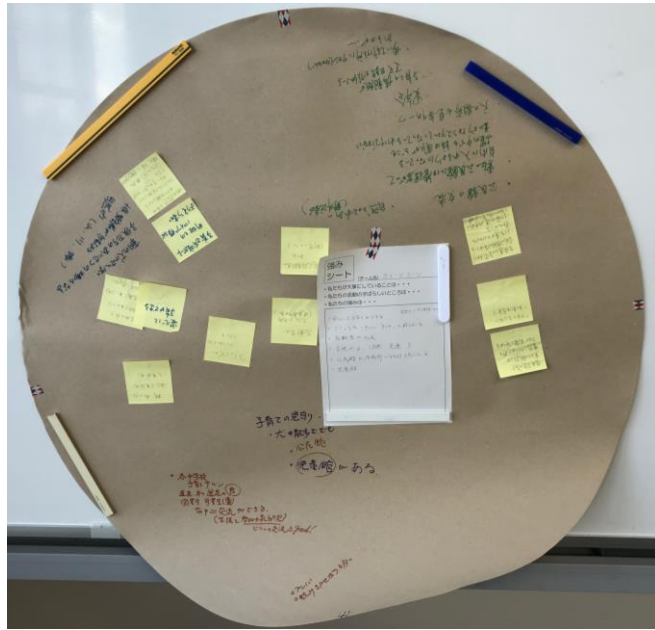
- ・安心して子育てできる
- ・コミュニティの中心に「子ども」を据えている
- ・高齢者が元気
- ・立地がよい(自然、交通)
- ・公民館が居場所になるように工夫する

◎未来をイメージ!

- ・”ありがとう”の声かけ、認め合う

◎じゃあ、どうする?

- ・子どもの居場所(子ども食堂等)
- ・福祉施設(高齢者との交流、子どもボランティア)
- ・寺子屋での学習支援(異年齢のつながり)
- ・アウトリーチ(高齢者、子育て中の母親など外へ出てこられない方への支援の継続)
- ・親の学びの場



グリーンパークチーム

◎強みの発見・再確認!

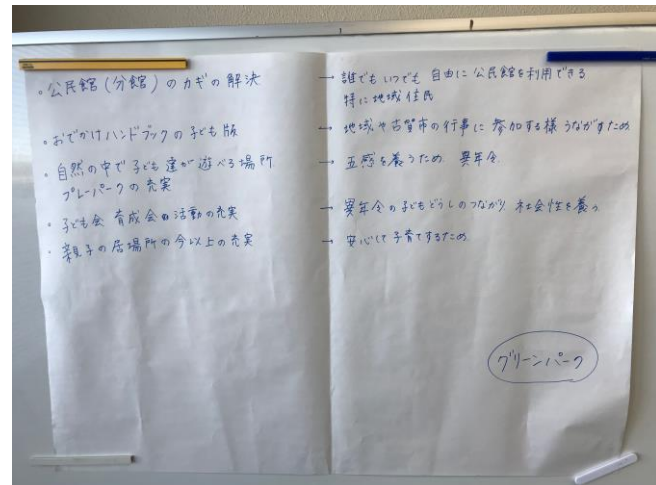
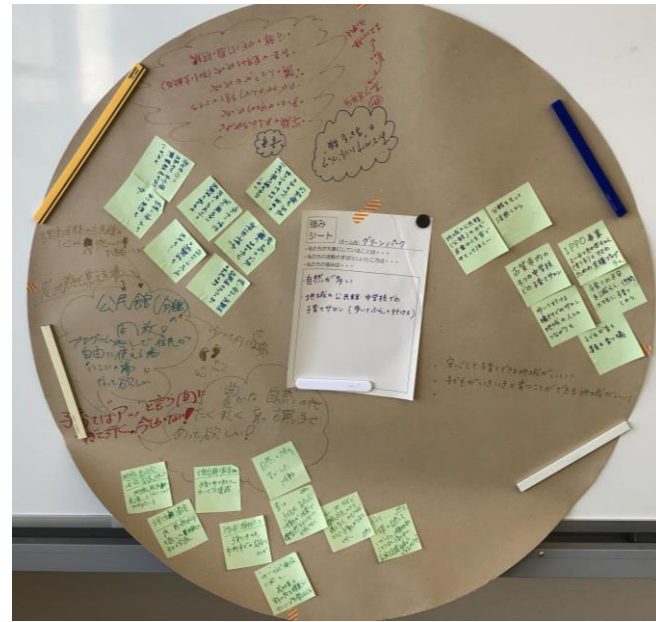
- ・自然が多い
- ・地域の公民館・中学校での子育てサロン(歩いてふらっと行ける)

◎未来をイメージ!

- ・豊かな自然の中でたくましく育った古賀っ子であってほしい
- ・安心して子育てできる地域
- ・子どもがいきいきと育つことができる地域

◎じゃあ、どうする?

- ・だれでも自由に公民館を利用できる仕組みづくり
- ・「おでかけハンドブック」の子ども版
- ・自然の中で子ども達が遊べる場所、プレーパークの充実
- ・子ども会、育成会の活動の充実
- ・親子の居場所の今以上に充実



コスモスチーム

◎強みの発見・再確認!

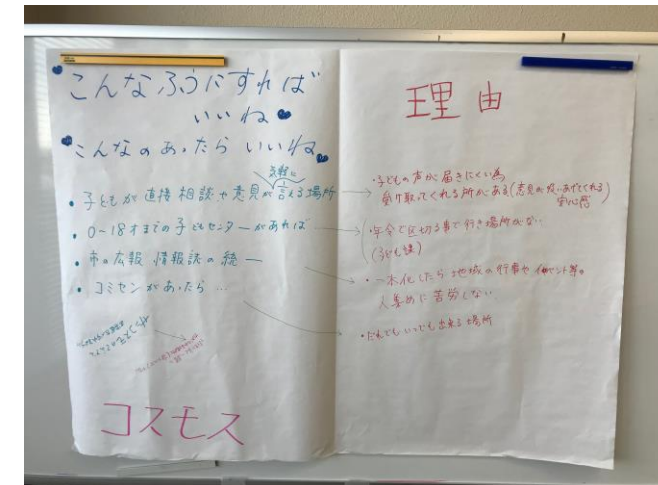
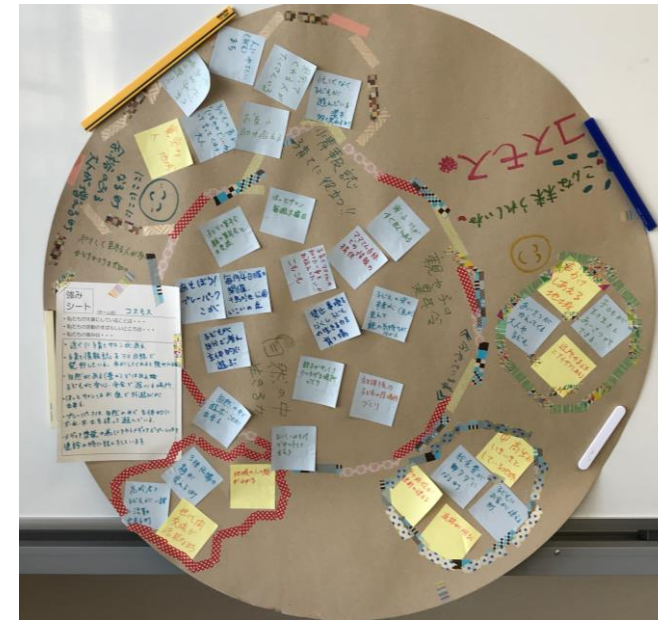
- ・近くに子育てサロンがある
- ・子育て情報誌をママ目線で発刊している
- ・自然が豊かである
- ・子どもが安心、安全に遊べる場所がある

◎未来をイメージ!

- ・“にこにこ”になるまち
- ・余裕のある大人が増えるまち

◎じゃあ、どうする?

- ・子どもが直接相談や意見が気軽に言える場所
- ・0~18歳までの子育てセンター
- ・市の広報・情報誌の統一
- ・コミセンがあったら



もっちゃんチーム

◎強みの発見・再確認!

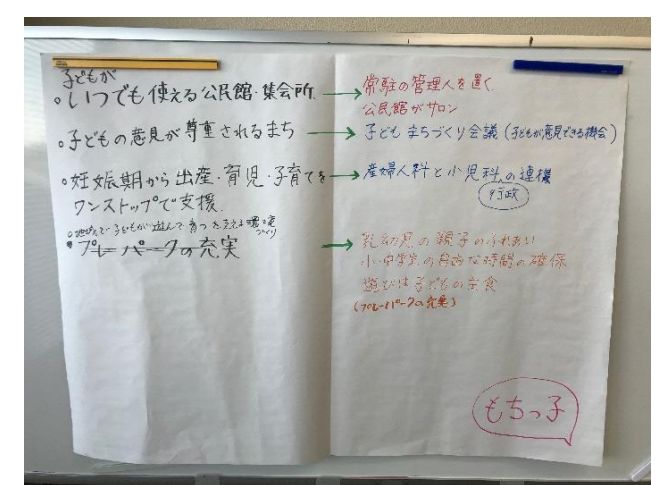
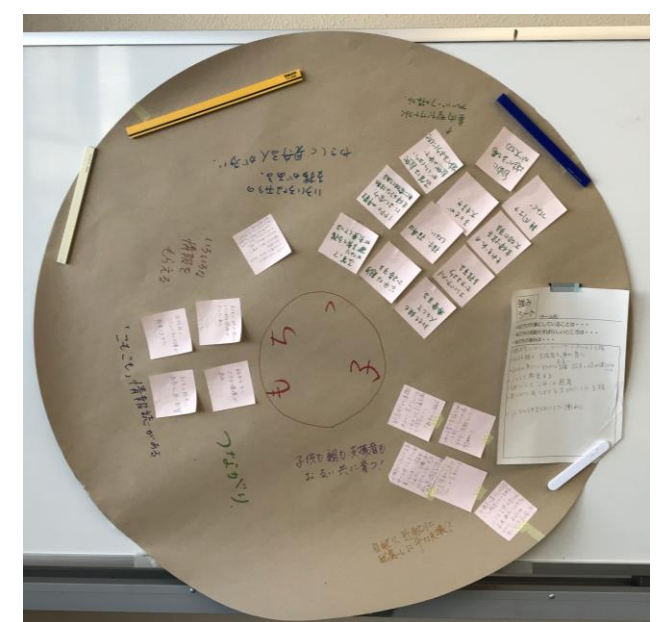
- ・エンパワーメントできる支援
- ・子ども課も支援者も共に育つ
- ・子どもの育ちに大切な支援
- ・誰にも公平な態度
- ・目配り、気配りを大切にされた支援

◎未来をイメージ!

- ・思いやりのまち
- ・やさしく、元気で何にでもチャレンジできる子どもがいる
- ・助け合う地域、つながる地域、安心して遊べる地域

◎じゃあ、どうする?

- ・子どもがいつでも使える公民館・集会所
- ・子どもの意見が尊重されるまち(子どもまちづくり会議)
- ・妊娠期から出産・育児・子育てをワンストップで支援(産婦人科と小児科、行政の連携)
- ・地域で子どもが遊んで、育ち支える環境づくり



第1回高校生ヒアリング グループ別の結果

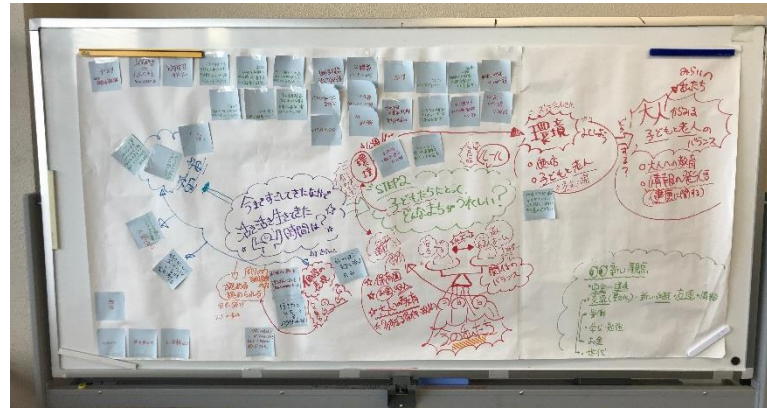
グループ1

◎生き生き生きてきた時間

- ・地域の行事に知り合いや友人と一緒にいったこと
- ・小学校の昼休みに、めだかのエサやりをしたり、タイヤで遊んだりした
- ・人とのつながりの中での活動
- ・小学校の運動会

◎未来を語ろう！（10年後の子どもたち）

- ・思いやりに包まれた社会
- ・自分の考えを相手に素直に伝えられる
- ・休日は公園が子どもたちであふれる
- ・子どもと高齢者の交流



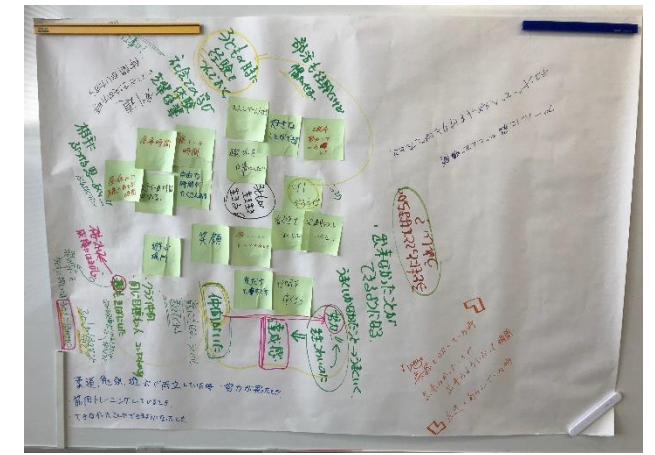
グループ2

◎生き生き生きてきた時間

- ・出来なかったことができるようになった時、努力が実った時
- ・仲間がいること、友だちと遊んでいる時
- ・柔道、勉強、遊びを両立している時

◎未来を語ろう！（10年後の子どもたち）

- ・子どもがいきいきと生きる
- ・自分の努力、仲間の支えで物事を達成する
- ・社会での体験を通じて学ぶ



グループ3

◎生き生き生きてきた時間

- ・一生懸命、目標に向かって仲間と高め合った
- ・自分と同じ年の友だちだけでなく、いろいろな年の友だちと遊んだ
- ・地域の人との交流

◎未来を語ろう！（10年後の子どもたち）

- ・みんなが交流できるまち
- ・人や社会の関係を緊密に
- ・治安がよい、犯罪のないまち
- ・子どもたちが過ごしやすく、安心して遊べるまち
- ・常識が学べ、多様な経験のできるまち



グループ4

◎生き生き生きてきた時間

- ・多くの仲間がいること
- ・いろいろな体験をしていること
- ・学習に適した場所があること

◎未来を語ろう！（10年後の子どもたち）

- ・困った時にいつでも助け合えるまち
- ・日々新しい体験ができるまち
- ・本当に大事な事を教えてくれるまち
- ・友だちができる場所があり、交友関係が広がる
- ・安心で安全な遊び場所があるまち

